

◎ ねば〜る君が納豆マスター講習会の講師を務める、9月検定実施ー納豆マスターー

納豆マスター協会設立準備事務局は、10日渋谷区で「納豆マスター講習会」、「ねば〜る君チャリティーお誕生日会」を開催した。納豆マスター協会では9月10日に都内で「第1回納豆マスター検定」を予定しているとした。お誕生日会には一般人が100人以上参加し、入場料の収益は熊本地震義援金に寄付された。

納豆マスター講習会では、当日の主役のねば〜る君(写真上中央)が講師を務め、9月10日に都内で「第1回納豆マスター検定」の開催趣旨を紹介した。納豆マスターに受かると、来年2月に京都で行われる「全国納豆鑑評会」への審査員として参加できる特典があ



るとした。続けてねば〜る君は紙芝居「なっとうなんてきらいだもん」を読み、納豆嫌いな子供が様々な納豆レシピを通して納豆が好きになるストーリーを紹介した。ねば〜る君は「検定では、納豆嫌いな人はどうすればいいかなどの問題が出るねば〜。検定を受けてねば〜」とPRした。

○ 納豆で世界を幸せにできる人が納豆マスターに、USSECが支援



続けて納豆マスター講師として、世界に納豆を広める活動をしている「納豆男子」(写真中)が登壇した。納豆男子は、ホームページ上で1万5,000人以上を対象に行った、納豆人気トッピングの上位10種類を納豆トッピングバーとして紹介した。また納豆マスターについては「納豆マスターは納豆の全ての知識を有していて、作り方や大豆の栽培方法や、世界の納豆市場の知識などが必要になる。納豆で世界を幸せにできる人」だと説明した。

納豆マスターへの第1歩として、日本の食用大豆の8割は米国産だとし、納豆マスターを支援しているアメリカ大豆輸出協会(USSEC)の取り組みとして、米国の大豆生産者は持続

可能なサステナビリティの認証制度を導入していると紹介した。

その後行われたお誕生日会では、発起人の茨城県公認キャラクターのハッスル黄門などのキャラクターが集合して祝った。またねば〜る君がライブにも参加した事のある、エアバンドユニット「ゴールデンボンバー」からお祝いのビデオメッセージが贈られた。またねば〜る君はお誕生日用に特製のタキシード姿で登場し、特製の納豆ケーキ(写真下)が贈られ、来場者に振る舞われた。最後はねば〜る君がDJを務め最高潮のまま終了となった。



◎ 「豆乳グルト」の販売エリアを西日本エリアまで拡大ーマルサンアイ

(大阪発)マルサンアイは東日本・中京地区で展開してきた「豆乳グルト 400g」の販売エリアを、九州・沖縄を除く西日本地区まで拡大した。西日本地区では11日に発売した。

同商品は、豆乳を植物性乳酸菌で発酵させ

た、コレステロールゼロ、砂糖不使用、乳成分不使用の新しい発酵食品。東日本・中京地区での販売は好調に推移している。西日本地区での供給体制が整ったことから、販売に乗り出す。